

---

平成 29 年

# 6 月の普及活動状況

---

## ダイジェスト版

～県下 10 農林事務所農業普及課と農業経営課(農業革新支援センター)の取組～



岐阜県農政部農業経営課

### 新たなブランドづくり

#### 下呂農林■エゴマ アスリート指導者を対象にエゴマをPR

6月8～9日、高地トレーニングエリア活用研修会が飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアで開催され、全国から各種競技のアスリート指導者等が参加した。

そこで、農業普及課では関係機関（中山間農業研究所・下呂市）と協力して、参加者を対象にエゴマの機能性について、パネル展示やパワーポイントによる説明、加工品の試食などのPRを行った。

エゴマはアスリートの疲労回復等に有効といわれる機能性成分を含んでおり、高地トレーニングと併せることで効果的なトレーニングが期待される。

今後は、さらにアスリートを対象としたエゴマPR方法を検討し、産地の知名度の向上と販路開拓につなげていく。



【アスリートにエゴマの特性や機能性を紹介】

### 多様な担い手づくり

#### 西濃農林■新規就農者 県就農支援センター研修生修了式及び研修報告会が開催される

6月2日に、県就農支援センター第3期生の修了式が開催され、修了証書及び記念品授与の後、3名の研修生から決意表明が行われた。式には、地元選出の県議会議員をはじめとする来賓並びに関係機関職員も多数出席し、研修生の門出を祝して激励の言葉が贈られた。また、家族や先輩も多数出席し、アットホームな雰囲気となった。研修生からはトマトの贈呈があり、海津市内13のこども園にトマトが贈呈された。

6月9日には研修報告会があり、それぞれの研修生から研修で学んだことや今後の営農計画などが発表された。

農業普及課は、技術指導及び関係機関との連携により早期の営農定着と経営安定に向けた支援を行う。



【第3期生の修了式】

#### 可茂農林■栗 加茂農林高校の生徒に栗栽培を説明

加茂農林高校では、可児市内のほ場で栗を80aほど栽培しており、このほ場で栽培を中心に栗について学習している。

6月12日に、農業普及課より、3年生4名に対し栗の概要等の説明を行った。

事前に、栗等の果樹担当の先生と打ち合わせを行い、生徒に対して栗の栽培方法を中心に説明してほしいと依頼されて実際のほ場での学習となった。

生徒たちは、学校では聞けない実際の現場での状況を勉強でき、有意義な時間となったようであった。

農業普及課は、今回のような実際の現場の栽培技術を学ぶ機会や、今回初めて収穫を迎える新品種「えな宝来」を使った栗の新製品の開発などを通して引き続き加茂農林高校と連携していく。



【説明している普及員】

### 売れるブランドづくり

#### 農業経営課■飛騨牛・第11回共出品候補者 最終選抜会に向けて巡回指導

6月26～28日に高山市、中津川市、郡上市及び下呂市において第11回全国和牛能力共進会肉牛区出品候補8戸46頭の巡回調査・指導を実施した。

候補牛の体重測定、血液検査、機器を用いた肉質診断及び肥育状況の確認を行った。

総合的なデータに基づき肥育仕上期の適切な飼育管理について



【候補牛の肥育状況の確認】

指導を実施し、第11回全国和牛能力共進会での最優秀賞奪還がねらいである。

農業経営課の農業革新支援専門員は（公社）全国和牛登録協会岐阜県支部、JA全農岐阜県本部、家畜保健衛生所、JA等と連携して農家巡回、飼養管理指導を実施する。

### 岐阜農林 ■ だいこん・ほうれんそう・えだまめ・いちご **今年度のGAP取り組み方針を検討**

6月2日、JAぎふ島支店において、岐阜市園芸振興会だいこん部会・ほうれんそう部会、JAぎふえだまめ部会、岐阜市いちご部会のGAP運営委員会が開催された。

JAぎふから、今年度のGAP実践スケジュール及び組織体制の説明があり、農業普及課からは、昨年度分のだいこん部会の現地調査結果や今年度のGAPチェックリスト案などについて提案した。出席した役員は、今後のGAPの取り組み方針などについて、熱心に議論を交わしていた。

農業普及課では、GAPに関する研修会等を通じて、GAPに対する意識醸成やステップアップに向けて支援していく。



【GAP運営委員会の様子】

### 揖斐農林 ■ 茶 **上級茶仕上げ研修会 ～出品茶に魂を吹き込む～**

岐阜県茶業振興大会茶総合品評会に向けて、出品茶の仕上げ研修会が開催された。開催担当町である池田町では6月5日に、揖斐川町の（農）桂茶生産組合では5月31日と6月1日に、生産組合、町役場、JAいび川、全農、県関係機関等により、篩選別、手選別を行い、農業普及課は、進行管理及び作業員の指導を担当した。

揖斐管内では手摘み茶9点を含む計54点が出品された。例年上位25点前後が関西茶業振興大会品評会に出品される。



【手選別作業の様子】

### 中濃農林 ■ 円空さといも **中濃里芋生産組合培土研修会を開催**

6月29日、畝に土寄せを行うことで、高温障害を回避するための技術研修会（培土研修会）が開催され、組合員他約30名が出席した。当初は生産者は場で実演予定だったが、天候不順のため室内での開催となった。

農業普及課より培土の効果等について説明したのち、（株）クボタ担当者より、事前に撮影した培土作業等の様子を映像で流し、詳細について説明された。

出席者からは機械の価格や、作業内容等について多くの質問が出され、活発な意見交換となった。

今後も優良里芋の生産に向けた支援を行っていく。



【研修会の様子】

### 郡上農林 ■ だいこん **GAPアドバイザーによる農場評価を実施**

郡上市高鷲地域で夏だいこん、にんじん等を栽培する（有）ひるがのラファノスは、GAP認証の取得を目指している。

6月22日、県のGAPアドバイザー派遣事業を活用し、（一社）日本生産者GAP協会からアドバイザーを招き「日本GAP規範」に基づく農場評価を実施した。

農場評価では、事務所において関係書類を確認したり、実際にはほ場に出向き、農薬や肥料、資材などの保管状況などについて指摘を受けGAP認証取得に向けて、改善すべき点を洗い出した。

農業普及課は、今回の農場評価に立ち会い改善点を共有した。



【農場評価の様子】

今後、(有)ひるがのラファノスに対して、農場管理状況の改善や、リスク管理への提案を行うことで、GAP認証取得に向けた支援を行っていく。

### 恵那農林 ■ いちご 「恵那市いちご生産者組合」が設立

恵那市における平成28年度のいちご生産規模は、6名、0.53haで、平成18年度の2名、0.2haと比較して増加傾向が顕著に見受けられ、特に近年は新規生産者の加入が目立ち、本年度も新たに1名が加わり、合計7名、0.63haとなる予定である。

恵那市では市独自の農業振興に力を入れており、生産者のニーズと向き合いながら、各種支援施策が検討されている中、農業普及課はコーディネート機能を活かし、生産者、市のさまざまなニーズを組み入れながら、より効果的な生産振興活動に向けて支援を展開してきた。

このような状況の中、市の補助事業を活用し、市所有の遊休状態の農業施設を有効利用した生産規模の拡大を円滑に進める目的で、恵那市いちご生産者組合が設立され、6月19日にJAひがしみの恵那アグリセンターで設立総会が開催された。

同組合は市内生産者7名全員で構成され、そのうち6名は40歳代以下の若い生産者であり、総会では、同組合の活動方針に関して、組合員から天敵利用等栽培技術だけでなく、市と連携した販売促進活動等、幅広い取組に向けた意見が出された。

農業普及課では、生産者の所得増加に向け、組織活動の効果的な支援を通じて栽培技術支援とともに生産者と市との間をコーディネートしながら活動を展開する。



【設立総会の様子】

### 飛騨農林 ■ GAP 飛騨野菜出荷組合GAP研修会

飛騨野菜出荷組合では、独自の簡易GAPである「ひだGAP」に取り組んで7年目を迎える。

これまでのひだGAPでは農薬安全使用を中心とした農産物の安全性確保に対する取組が中心であったが、ひだGAPのレベルアップのために農業普及課では「環境保全」「労働者の安全」の点検項目を含むチェックリストによる自己チェックを提案した。

それに伴い各地区で研修会が開催され、新しいチェックリストによる自己チェックが行われ、農業普及課からはGAPの現状とレベルアップの必要性、東京オリ・パラに向けた動きなどを説明し、組合員のGAPへの意識向上に取り組んだ。



【研修会の様子】

## 住みよい農村づくり

### 東濃農林 ■ 農産物直売所 地元直売所の長期安定出荷に向けて

瑞浪市内にある農産物直売所「きなあつ瑞浪」へ地元農産物を出荷している「きなあつ瑞浪出荷者協議会」では、例年厳冬期や春先の地元出荷物が少なく、品物が不足しているため、地区別の研修会やハウス勉強会等を開催し、主要出荷者に対し周年出荷に向けた生産拡大を支援している。

地区別研修会は市内を5地区に分け、近所の人同士で切磋琢磨できるように地区毎で年4回の開催を計画しており、6月にも農業普及課が講師となり、研修会を開催した。

本年度から、全地区同じ内容ではなく、各地区の活動目標や栽培推進品目にあわせた内容に変更し、地区の特徴を活かした内容としている。

農業普及課では今後も市役所及びJAと連携して、地元農産物が長期出荷できるよう技術支援を行い、地域の活性化に結び付くよう取組を行っていく。



【地区別研修会の様子】